

# 次代を担う子どもたち



# 郷の集い

行員者任刷實  
會社  
新學田久

## 大志を抱け

校長 小畠茂雄

六年生の皆さん、いよいよ新郷小学校を卒業ですね。幕末時代の福井の先覚者で、

の不安もあるでしょうが反対にどんな友達ができるかな、どの部へ入ろうかな、立派な素晴らしい授業があるかな、がんばるぞという期待と意気込みが少しづつ湧いてきていると思います。これからは勉強も自分でこつこつと努力していくねばならないし自分の進路も自分できりひらいていかねばなりません。大人へのス

書き、稚心を去る・振気・書籍、志・勉学と言つておらわます。つまり人に甘えることなく、目的を持つて、じいことをとり入れ、学習や社会のために努力するということです。有名なクランク博士は札幌農学校（十五歳の生徒がいた）を去る時、送ってきた生徒達に「少年よ、大志を抱け」

## 【親友をたくさんつくるう】

PTA会長 村田秀行

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。  
保護者を代表しまして、心よりお祝い申し上げます。  
さて、今年は阪神大震災という大惨事にみまわれ、大変な幕開けとなりました。この地震は、五三〇〇人余りの尊い命を奪い、現代文明の英知と技術で造られた建造物を破壊したことは私たちに、大きな衝撃を与え、心の中に強く焼き付きまし

被害に遭われた被災者の

国、県、市、企業、地域  
民の助け合いにより、徐々に被災者の方は、落ちついできたようです。国内外からの救援物資、皆さんも協力した温かいお見舞金、ボランティアの人達による現

まっすぐ伝えることができ  
る親友がたくさんいたら、  
すばらしい人生になると思  
います。

方は、全てを失い、学校など公共施設に居を移し、満足な食事も出来ず、水、電気などもなく、不自由で、将来を考えると、大変だつたと思います。

卒業生の皆さんには、どう感じましたか。

では生きられなく、助けが必要になってしまいます。もし、何か障害が起きたら、だれかに相談すると思います。

被災者の方の心の支えになつたと思います。

皆さんも振気し、大志を抱いて頑張ってください。

ろな大工事をして貢献しています。

による近代建築をヨーロッパから導入したり、いろい

洋風の立派な建物を造りたいと思い大変な忍苦の末、日本に初めてコンクリート

く看病をしました。北本堂出身の島田藤吉氏は日本に洋風の立派な建物を造りました

ら看護婦になり、クリミア戦争の時に敵味方の区別な

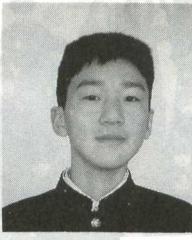
から「何か人の役に立つ仕事をしたい」という信念か

的と気持ちだと思います。

と叫びました。大志とは有名な人になれという意味ではなく、人のためを尽す目

# 羽ばたけ!! 限りない未来へ

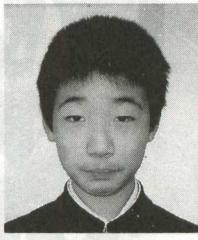
今まではずつと、卒業生を見送る方だつたけれど、とうとうこんどは見送られる方になつてしまひました。この六年間、いろいろなことがありました。初めてのキャンプ、自然教室、修学旅行などの思い出が次々とうかんできます。



田 崎

六年の三学期になるまで  
は、もうすぐ卒業だと、う  
かれていました。でも今で  
は、卒業ということでとて  
も緊張しています。

この六年間、いろいろな  
行事がありました。キャ  
ンプ、百年祭、自然教室…。  
奉仕では草むしりもありま  
した。新郷小学校には、今  
まで本当に世話になりました。  
した。中学校に行っても、  
新郷小のことは忘れません。



高 戸

今までぼくたちは、見送る方だったけど、今度は見送られる方になつてしましました。ちょっとさびしいけど、中学校に行つてもがんばろうと思います。

この六年間、くやしさや楽しさ、そしてすばらしさを教えて下さった先生方、本当にありがとうございます。

中学校に行つても力いつけばいがんばろうと思います。



高 戸

考えると一年から今まで、小学校生活が短く感じます。しかしほくの心の中にあるほどの長い巻き物になつて、います。六年生になつた頃は、卒業のことはほとんど想えていたのが、三学期頃から急に深く思ひよもうになりました。長い間に、お世話になった先生方や地区の人たちに深く感謝して立派に卒業したい思います。



吉 江

僕は三年生に新郷小学校に来ました。初めはよく分からなかつたけど、みんなが教えてくれたのでわかるようになりました。

この四年間、いろいろなことがありました。特に六年生では、思い出に残ることがたくさんあります。

中学校に行つても、勉強やスポーツをがんばつて、友達と楽しくすごしていこうと思います。



吉 江

校ともお別れです。もうすぐ、この新郷小学の六年間を振り返つてみると、いろいろな思い出がありました。思い出すだけで笑ってしまうこと、くやしくなってくることなどぼくの思い出からは感動がこみあげてきます。

こんなたくさん思い出のある新郷小学校とお別れするのはさみしいけれどこれからもがんばりたいです。



高戸工

一年一年たつのがはやく  
もう、今年四月から中学生  
になります。小学校生活も  
あと少しで終わりです。先  
生方、本当に長い間お世話  
になりました。先生と遊ん  
だり、みんなといっしょに  
授業をしたのも楽しかった  
です。六年生の最初の行事  
は、修学旅行でした。その  
ことは、すごく心に残って  
います。中学校に行つても  
がんばります。



高 戸

考えると一年から今まで、小学校生活が短く感じます。しかしほくの心の中にある思いでは、口では言えないほど長い巻き物になつて、います。六年生になつた頃は、卒業のことはほとんど考えていなかつたのが、三学期頃から急に深く思うようになりました。長い間に、お世話になった先生方や地区の人たちに深く感謝して立派に卒業したい思います。



吉 江

僕は三年生に新郷小学校に来ました。初めはよく分からなかつたけど、みんなが教えてくれたのでわかるようになりました。

この四年間、いろいろなことがありました。特に六年生では、思い出に残ることがたくさんあります。

中学校に行つても、勉強やスポーツをがんばつて、友達と楽しくすごしていこうと思います。



吉 江

校ともお別れです。もうすぐ、この新郷小学の六年間を振り返つてみると、いろいろな思い出がありました。思い出すだけで笑ってしまうこと、くやしくなってくることなどぼくの思い出からは感動がこみあげてきます。

こんなたくさん思い出のある新郷小学校とお別れするのはさみしいけれどこれからもがんばりたいです。



高戸工



## おうちの人から

## 一言!!

誇りをもつて

坪田

## 卒業おめでとう

加藤

思いおこせば、幼稚園、一年、二年、三年、四年、五年、六年とあつといふ間に過ぎてしまったという感じで、お母さんはただただ感動しています。六年間の間に担任の先生はいろいろ変わったけれどいろんなことを学び教わりました。ほめられたりおこられたりして「ほいほいほいほい」といい思い出をつくったね。最後に諸先生方いろいろとお教え下さりありがとうございました。

## 思い出

大幸

一

私は新郷小学校の卒業生の子供二人目を出します。

山崎

そして三年前を思い出しました。長いようで短い年月でした。長いようでも短い年月で、あつといふ出来事です。小学生と中学生とでは勉強に部活に色々な面で体も大きくなり規則正しい生活になって行きます。小学校六年間学校で学んだ事、遊んだ事など六年生達はいよいよ日を悔いのないよう

吉江

上の子が、幼稚園の時に生まれた二人は、小さい時

が過ぎました。

# あの日、あの時、こんなこと!!

**春**

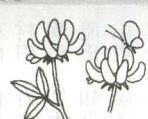
4月1日 入園式・入学式  
4月27日 遠足



5月12~13日  
修学旅行（6年生）



5月17日 写生会



**秋**

9月18日 体育祭



11月21日 収穫祭



9月29日  
町陸上記録会

10月6日  
郡陸上記録会

10月15日  
祖父母学級  
10月19日  
遠足

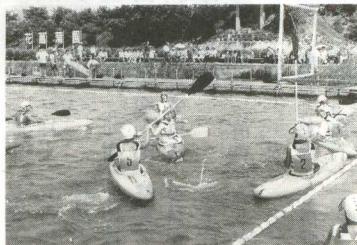


**夏**

6月14~16日  
自然教室（5年生）  
6月21日 プール開き  
7月31日 スポーツフェスティバル



8月19日 あわらカップカヌーポロ大会



**冬**

1月10日  
書き初め大会  
2月2日  
スキー教室



2月5日 父親学級



3月9日 卒業生を送る会  
3月17日 卒業式



平成六年度  
受賞の記録

社明運動作品コンクール  
優秀賞 五年 小西 岩井  
入選 六年 坪田

N O S A I - 書写コンクール  
(県農業共済組合連合会)  
入選 四年 田崎  
健康づくり標語コンクール  
佳作 六年 高戸

補導委員長 篠崎 晴美  
保健体育委員長 篠崎 勇次

学級委員長 田崎 正實  
学級委員会の一年の活動  
まずは、先生方の歓送迎会の司会の仕事から始まり、も、この郷の集いの発刊で  
て思い出に残る一年となりました。本校の補導委員会が主催した。本校の子供達を再度見  
ました。他、町子連の活動にも参加する事が出来たからです。